

報道機関 各位

## 記者発表資料

平成25年3月4日（月）

### 問い合わせ先

○大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会事務局

（さいたま市総務局危機管理部防災課）

担当：松田・堀・中園・藤川

電話：829-1127（内線：2358）

○東日本旅客鉄道株式会社

大宮支社総務部広報室

電話：642-7420

大宮駅周辺帰宅困難者対策訓練を実施します。

～帰宅困難者対策協議会が大宮駅で実施する初めての訓練～

市、埼玉県、鉄道事業者、駅周辺事業者及び警察等で構成する大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会は、東日本大震災を教訓に、大宮駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合に備え、協議会各構成機関が連携した帰宅困難者対策訓練を行います。

本訓練は、平成24年4月26日に設置した大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会で実施する初めての訓練になります。

## 1 実施主体

大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会

## 2 目的

大宮駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合の対応について、次の事項を検証するため、帰宅困難者対策訓練を実施します。

- ・ 協議会構成機関相互の情報の共有及び伝達
- ・ 駅及び集客施設における利用者保護
- ・ 駅前滞留者の一時滞在施設への避難誘導及び避難経路
- ・ 一時滞在施設の開設、物資の支給
- ・ 災害時要援護者保護

## 3 概要

### (1) 日時

平成25年3月9日（土） 8：00～10：00まで

（7：30～8：00受付）

※ 雨天決行（荒天時中止）

### (2) 訓練想定

○ 発災想定日時 平成25年3月9日（土）15時00分

○ 震源 さいたま市直下 M6.9 最大震度6強

※ 訓練の都合上、発災想定時間と訓練時間は同じではありません。

### (3) 訓練項目

- ① 情報収集伝達訓練  
帰宅困難者対策協議会構成機関相互間で県防災行政無線・PHS・電子メール等を用いた情報伝達を行います。
- ② 利用者保護訓練  
駅及び集客施設において、利用者の安全を確保するため、施設内での待機の案内や安全な場所への案内又は誘導を行います。
- ③ 帰宅困難者誘導訓練  
帰宅困難者対策協議会からの情報提供に基づき、大宮駅周辺に発生した帰宅困難者を一時滞在施設まで誘導します。
- ④ 帰宅困難者受入・物資支給訓練  
一時滞在施設で帰宅困難者の一時受入と物資の支給訓練を行います。
- ⑤ 災害時要援護者保護訓練  
災害時要援護者に配慮した情報提供及び誘導を行います。

### (4) 参加人員

約800名（利用者保護訓練のみ参加の400名を含む）

#### ※参考 大宮駅周辺帰宅困難者対策協議会

- ・ 設立日：平成24年4月26日
- ・ 構成機関：東日本旅客鉄道（株）大宮駅、東武鉄道（株）大宮駅、埼玉新都市交通（株）大宮駅、（株）大宮スカイプラザ、（株）そごう・西武 そごう大宮店、（株）パレスエンタープライズ（パレスホテル大宮）、鉄道博物館、（株）NBFオフィスマネジメント（シーノ大宮ノースウィング）、東京海上日動ファシリティーズ（株）（シーノ大宮サウスウィング）、（財）さいたま市都市整備公社（JACK大宮）、大宮ソニックシティ（株）、（財）埼玉県産業文化センター、（株）さいたまアリーナ（さいたまスーパーアリーナ）、さいたま商工会議所、大宮警察署、浦和西警察署、さいたま市、埼玉県
- ・ 会長：東日本旅客鉄道（株）大宮駅副駅長 鳥海 亮